



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

原爆のことは歴史の勉強でしていたけれど経験した人の話を聞いてあらためて原爆の恐ろしさを知ることができました。経験したことのある人の話は原爆が落とされたときの苦しい気持ちや何が起きたのかわからないという気持ちが伝わりとてもつらい思いをしたこともわかりました。そのときには僕はまだ生きていなくて経験もしていないけれどそのころのことが話を聞いてよく分かったし、原爆の恐ろしさがよく分かりました。

日本は世界で一つだけの被爆国なので教えてもらったことを大人になっても子どもにも教えて原爆を落とされたことを忘れずに残していきたいと思います。

戦争は多くの人を殺されていいことなんて一つもないのでこれから先、戦争がない世界をずっと続いていてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私の父親は満気で走ったことにはまだつなびています。今回の原爆先生の話を聞いて思ったことが、その時私が広島にいて、家族や友達もみんな爆心地にいたらどうしよう。」というものでした。そして、父はにげることはできず、にげようとしても誰かとうつかりに引かずに、正しく逃げなから動けなくなり、今回お話を聞いてようやく「人ではない、姿になるのではと気づくようになりました。父だけがはな、私の下中な友達や家族、自分自身が苦しむ思いをするのを想像するととても怖くなりました。あたり前だったことがあたり前じゃなくなるのが戦争だ」と思っています。あたり前に周りの人と笑ったり、楽しい生活とあ、こればかりなのに、戦争はその幸せを奪う、という人だ」と知りました。以前は、ただ単純に「なくすな」「いかに」と考え、自分とは余りむすびつたことがなかったから、何が本当は怖いのかわからず理解していませんでした。しかし、今回の話から他人事ではない、いつ起こるか分からない自分の幸せをくすもつた」と学び、今は「どうしたら、戦争がなくなるのかを考えた方がいいな」と思っています。戦争をなくすのはとても大変なことだとは思いますが、原爆先生のように正しい詳しい話ばかりで、世界に広がれば、なくなる日が来ると思っています。これから、「戦争」というキーワードに真け人に向き合いたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

学校の社会でやった原爆のことは今回原爆先生に教えてもらったほんの一部でした。そして、今回特別授業を受けて心に残ったことが2つあります。1つ目は、爆弾が空中で爆発したことです。「その時は、地上600mに直径200mの球ができて、その中心は100万℃、まわりは7000℃、その時には地上が3000℃でした。」と聞いた時に体中がゾッとしました。そこから熱線や放射線が出てると思うと恐ろしい気持ちになりました。2つ目は、被爆者数や死者数のことです。当時の広島人口の35万人に対して被爆者数が24万人、死者数が4万人で死亡率が40%と聞いてはくは「死者数が被爆者数の半数以上なんて…」と思い、赤然としました。

今回この話を聞いて、当時の人の気持ちがかたよな気がします。これからも、被爆者の気持ちを胸にいれながら、一日、一日大切に生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日私は池田先生のとても貴重なお話をきくことができて、本当に良かったです。ありがとうございました。私は、今日のお話により、戦争など二度と起こしてはならないと改めて思いました。なぜなら、被爆者たちの苦しい姿や痛みなどが全てきいている私にも伝わってきたからです。また、そういう状況を思いうかべると、何の体験もしていない私まで、心がスズスズし、思わず声を出してしまいそうになりました。さすがに、声を出してはいけないというふいん気でもあったので、こらえていたのですが、手をにぎったり、手がふるえたりしてしまいました。それは、その恐怖が分かったからなのですが、それに加え、池田先生の話し方やそのはくかがすごくて、ますます恐怖が伝わってきました。池田先生のお父さんが「きれすぎる」といっていたように、私たち戦争の体験をしていない人にとっては、本当の怖さは分からないのだと思います。そう考えると、話から分かる恐怖の何倍もその姿は恐怖だったんだろうなあと思いました。だからこそ、体験した人から学び、本当の怖さを次の世第へとつないでいかななくてはならないと私は思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、原子爆弾について90分以上もお話して頂き、ありがとうございました。私は、原爆先生のお話を聞いて、特に驚いたことが二つあります。

一つ目は、被爆者の方のけがのひどさです。原爆については授業で少し習ったけれど、けがについては習っていませんでした。なので、「被爆者の方をトラックに乗せようとしたら皮ふがとれてしまった」というお話や、「指先に焼きただれた皮ふがぶら下がっていた」というお話などを聞き、ショックだし、とても痛くて辛か、ただろうと思いました。そして、それを見た少年兵の方も、とても苦しか、ただろうと思いました。人にこのようなけがを負わせる原爆は怖いと思ひ、その原爆を作った人、投下した人も、すく恐ろしいと思いました。

二つ目は、広島と長崎以外にも、原子爆弾を投下する都市の候補があつたということです。天候が違えば横浜や小倉に投下されていたかもしれないと分かり、驚きました。そして、外国が勝手に「はかいの結果が分かるから」などの理由で投下したことにとても腹が立、たし、日本も絶対に外国に同じことをしてはいけないと分かりました。

私は、今日のお話を聞いて、二度とこのようなひさんなことをしてはいけなということと、被爆者の方がどれだけ辛く苦しか、たかということを知りました。そして、世界でもこのようなことを起さないうにするために、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

まずは今日学んだことを周りの人に伝えたり、自分で深く考えたり、勉強したりすることから始めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆について今までには社会の授業で習ったくらいしか知ってはいませんでした。でも、今回の授業を受け、原爆についての知識を得ることができました。特におどろいたのは、原爆の影響の中に熱線と衝撃波があることです。今までには原爆の影響は放射線だけだと思っていたけれど、原爆の真下の土地は3000℃にもなった、ということや、音速も速い衝撃波によって、ふきとばされたという話を聞いて、原爆の恐ろしさも改めて学ぶことができました。また、一度原爆の被害から逃れられた人でも、熱線によってすぐに死んでしまったり、たぐさんの水のあつた川から、すぐに水がなくなってしまうという話を聞き、戦争には参加していない一般の人でも、こんなにまで苦しむなければならないのかと思いました。この授業で習ったことを、まだ知らない人に伝えることを知っていると、火を増やすことかいてほめるようにしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾が投下された事は授業でも習ったので知っていましたが、その時投下された町はどのような様子で、どのように兵隊さんが過ごしていたのかなどは、今までほとんど知りませんでした。だから今回の授業でのお話は真剣に聞くことができました。またとてもためになるお話を聞いたのでよかったです。原爆先生の特別授業を通して戦争についてもう一度考え直すことができました。現在残っている資料だけでは原子爆弾がいかに恐ろしいかはわからないということが実感できました。今回は原子爆弾のおそろしさをより忠実に知ることでできた授業だと感じました。実際に現場にいた人の体験談を聞ける貴重な授業をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今まで、原爆の事は知ってはいたけれど、実際に人から原爆の事を聞いたりしたことはなか、たので、今回原爆のお話を実際に聞いてみて、改めて原爆はとてもこわいなと思いました。全身がゆけて皮がはがれてしま、たりとかのお話を聞いたとき、本当に現実にもそんな事があるんだな、と思いました。防火用水のおけの中に暑さにたえきれなか、た人達が入っていた、とか、そういうのはテレビで見たりなどしかなか、たので、実際に経験した方から聞いたときはしゅくげき自的でした。また、話を聞いているととてもこわくて、実際に自分がその人たちだったらどうしようなどの考えがうかんできました。そして、原爆が7000℃で、太陽より1000℃も高い温度だと聞いて、そんな物が作れてしまうんだなというおどろきと、下にいた人たちは、よ、ほど暑、たんだろうなという考えがうかびました。かいたんの前にはいた人が、い、しんで消えさ、てかいたんには黒いしみだけが残、っていたとい、ていて、人間がこんな風になるんだとおどろきました。私も、こうド、てせくな、てい、た方々がいるということをし、かり頭にいいながら生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞き、ぼくたちが何ごともなく平和に暮らせているのはとてもめぐまれていることで奇跡なのだと思います。ぼくたちが生まれたのは終戦からしばらくたち平和なのが当たり前でありがたみも薄れ、ありがたみを伝える人も少なくなっている時だったからです。

言い訳がましくなっています。そのためぼく達もこれといったありがたみを感じることもなく、何ごともなかったかのように今を生きています。しかし今回の授業を受けて考え方が少し変わったような気がします。いくら復興しても無かったことにはならないのだと。この前、学校の授業で原爆のことについて少しだけ学びました。その時これからの日本のあり方についてかたことになりました。ぼくは、唯一の被爆国としてうたえ続けていくとかきました。教科書にもそうかいていました。

その時からぼくはずと考えていました。何をうたえるのかと。今回の授業でぼくはようやくわかりました。うたえるのではなく、伝えていくことで、少にわいことでも伝えていくことで人類の犯した大きなあやまちを再発させないようにできるのだと。

今回の授業はとても考えさせられる2時間でした。ぼくのいきついた答えがまちがっているとしてもこれだけはいえます。

原爆先生はこわいだよ、と。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

学校の社会の授業では戦争の事については少ししかありませんが、いけれどよく知られてためになつたと思ひます。また実際に原爆を体験した人の話を聞く事ができたので原爆が落とされた時の様子や落とされてすぐの人の様子などが分かりました。すとなぜ広島と長崎に原爆が落とされていたのか、今になつていたので、それが落とされた理由が分かりました。今回の特別授業を受けて原爆のおそろしさがよく分かりました。これからだれも原爆をつくり使つたりしては行けないのだと日本がうたえる事が大切だと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/5

原爆先生の話を聞いて私は、原爆のことをわかっていると
 思っていたけれど私が知っていたのは、教科書にのっていた少しの内
 容だけでも他に知らなければならぬことがあったのだと
 わかりました。私は、どんなことが原爆前にあったのかどんな苦し
 いことだったのかまったく知りませんでした。でも原爆先生のお話を
 聞いて、少しだけわかた気がしました。本当にすべてわかることは
 できないけれど、その時兵士だった人の話などから少しわかりました。
 映像の中で、本当に原爆にあった人が「写真や実物に似た人形などを
 見て悲しんでいる人もたくさんいるが本当はもっと生々しかった」と言っていた
 のが印象に残っています。本当に原爆にあった人にしかわからない苦しみ、
 悲しみなどがたくさんあるのだと実感しました。時々聞いただけで
 ズツとするものや聞きたくないような話もあったけれど、本当にあった人は、
 もっと悲しい思いをし、もっともつと苦しい思いをしたのだから私は、ほんの
 少しのことでイヤだなこわいなと思っていたのだなと思いました。
 このことはたれかが語りつづければ昔の戦争などのことをわすれ、
 戦争時の苦しみなどをあまく見てしまい、もう一度戦争がおこってしまうかも
 しれないので語りつづけるのは良いことだなと思いました。私は、戦争の
 ことをあまく見ていて、そこまで重要なことだとは考えていなかったのだと。
 真剣に考えることができよかったです。これからはもっと真剣に考えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争の事は授業で習った事以外はあまり知っていない事が無く、
おどろく事はばかりでした。実際の話をお話して、戦争中の痛々しさが
伝わってきました。聞いているだけで、自分がその場にいるようで、とても怖
くなりました。静かな中、急に「ドーン」と先生が言った時、とてもおどろきまし
たが、本当は、とても大きい音で、熱くて、怖いのだなと思いました。特に、恐ろしい
と思ったのが、自分の頭上600mに、太陽よりも1000℃も熱い物が
爆発したという事でした。7000℃という想像もできないほどの熱さ
だけど、体の中の全ての水分が蒸発して、無くなってしまうような、全身が
熱さで「大ヤけど」を負ってしまうような想像をする事ができました。また、
原子爆弾は、私の思っていたより、と恐ろしい物と分かりました。何
万人もの人がなくなり、街や家がなくなってしまうし、熱線・放射線・衝撃
波がおそうからです。特に、放射線は、原爆症という病気にかかって
しまうとは知りませんでした。原子爆弾の爆発で死ななくても、放射線を
浴びると、病気になってしまうなんて怖いと思いました。また、川の水が無
くなったという理由に驚きました。まさか、人がとれただけ熱くても、川
の水が全て蒸発するなんてそんな事ないと思いました。今までなら、その
話を信じないが、水がわかれます。でも、原子爆弾の恐ろしさを教わったの
で、怖さがよく分かりました。今回は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今の平和な日本の姿はたくさんの方の過去から築かれています。広島は原爆そして、その他の空襲や戦争。沢山の命が犠牲になったのだと思います。義三さんの実際の過去を、一つ一つ聞くうちに、私は原爆の恐ろしさを強く感じました。特に、被爆者の場面では、背筋から、サーと鳥肌がたち、人なにも人々を苦しめるのかと何か熱いものがこみ上げてくるような感情がわき上がってきました。「人間の姿ではない」という時、強い衝撃を感じました。想像しても、実際の感覚にはとてもおぼろげな感じがして、とてもつらいと思いました。助けたくても助けられず、ただ見つめることしかできないもどかしいような気持ちになりました。また、原爆の熱のお話では、予想をはるかにこえていたので、さらに恐ろしさを感じました。そして、放射線では、後遺症を残したりと、被害はとても広く、長く続くものだと、知るよすがができました。鉄をも溶かしたり、大地をこがしたりと、とても威力があるものだと学びました。今回のお話を聞いて、日本はたった一つの被爆国として、今後も、これからも、その恐ろしさを世界へ伝え、平和を守るよすがが大切だと思いました。また、二度とあてはならないよすがだと思いました。貴重なお話を、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで戦争はこわくて、わるいことがたくさんあっておそろしいものだと思っていました。今回の授業をうけて、このことをあらためて感じました。

今まで戦争でけがをした人などがひどく苦しんでそれ以外の人あまり苦しまないと思っていたけど、池田さんのように兵隊の人なども苦しむことがわかりました。

戦争のような時代に私が生きていたら、たえられないと思いました。

太陽より熱い原爆がおとされたことを知り、おどろきました。

皮ふがたれさがっている人を見るのは、こわくて私だったら見れないなと思いました。

「明日死ぬかもしれない」と思いながらもがんばって生きていておどろいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この学習を通して原子爆弾によって死んだ人がかわいそうと思うのではなく、とても怖いと思いました。7000℃というたえまることのできな「熱さで死んでしまっていたのだ」とはじめて知り、とても怖いと思いました。そして、助けてほしいと言い、手をつかまれてひふがはがれてしまうなど、今の私からは考えることのできな「痛さを感じたのだ」と思いました。また、広島の人口のうち約40%も原子爆弾によって死んでしまったのだと知りとてもおどろきました。今まで社会の学習で多くの人が命を落としたとは知って、けれど、こんなに多くの人を死ぬというのは原子爆弾の威力はおそろしいと思いました。そして原子爆弾を投下したアメリカは様々なことを考え広島と長崎に落としたと知り、もしかしたら別の地に原子爆弾が投下されたのかも知れないと思ひ「怖い」という思ひが強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆について学んでみて、とても原爆が怖い事が分かりました。私は実際に小さい頃に、広島原爆ドームに行った事があります。その時はまた、よく原爆の事を知らずに見ていました。でもどうしてこの建物が世界遺産に登録されているのだらうか。と思ったのを覚えています。そのため、実際に見た原爆ドームを思い浮かべながら池田さんの話を聞きました。今までは、少し教科書に原爆の事かいてあるだけで、そこまで原爆について興味が無かったけど今回話を聞いて今の様な平和な日本に、大勢の人が被爆するほどの大変な事があったということを知って二度とこのような事が起きてはいけななと思えました。また、人間は原子爆弾を造れちゃうのがおそろいなと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/5

私が原爆先生から原爆のお話を聞いて思
たことは主に2つあります。それは、「怖い」
と「残酷」です。知らせもなく原爆は落とされ、
一瞬にして何万人もの命をうばっていった
からです。話を聞いただけでも怖いけど、体験
した原爆先生のお父さんはすごく怖く、精
神的につらかったと思います。人が人の姿をしてい
ない、目の前の苦しんでいる人を助けてあげ
られない。そんなことが苦痛だったと思います。
また、今日初めて知ったことはいくつもあります。たと
えば、「原爆にパラシュートはついていなかった」と
いうことです。ラジオゾンテという機械について
も初めて知りました。このような新しいことを知れて
よかったです。そして、戦争をしてはいけないとい
う思いがより一層強くなった気がします。原爆の怖
さを次の世代、その次の世代へと伝えていくこ
と、二度と同じあやまちを繰り返さないことが
大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、授業で習っただけでは分からなかった原爆のおそろしさを知ることができました。特に印象深かったのは「被爆者の皮膚をさめるたびにずりずりとはがれ落ちた」というところで、私は聞くだけでその様子が目にうかび、思わずゾッと寒気がしました。また、600mほどの高さに7000℃の熱さの物自体(原爆)がある状態だったということを知り、被爆者たちが体馬余した熱さは想像を超えるほどのものなのだと思いました。また、タイトルの「7000℃の少年」とは原爆の名前である「リトルボーイ」の意味の「小さな少年」と原爆の熱さの7000℃から取ったのだとお話を聞くうちに分かり、私はこのとき7000℃の少年は多くの人々に被害を与えたのだと思いました。だから私はこのお話を通して学んだ「原爆のおそろしさ」を一生忘れることのないように、そして原爆投下を引き起こした単独争を二度とてはいけないのだと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回のお話を聞いて、「原子爆弾」のことを夫と友人知って、「原子爆弾」は恐ろしいということを知りました。

また、天気が悪か、たら、広島と長崎に落とされていながらたのにそういう最悪な奇跡が起きてしまい残念だなと思いました。

恐ろしいと思ったのは「原子爆弾」の熱さが太陽をはるかに越える7000℃ということです。しかも、その熱を浴びると、一瞬で体中の水分が全て蒸発して炭みたいになって吹き飛ばされるといふ事が恐ろしいと思いました。

1回「原子爆弾」を落とすだけなのに5人に2人が命を落としていると知って悲しくなりました。

1つもいい事などないので平和は大切だなと改めて強く感じました。

今日の授業のことを忘れずにこれから生きていきたいです。貴重なお話聞けて良かったです。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕が今回の授業で一番印象に残っているのは、
義三さんが、原爆によって亡くなった人々を焼却する
ことです。たった1発の爆弾だけで、そんな
ことまでしなくてはならなかったことがとても
怖かったです。爆発で生きのびても、全身が
やけどで皮がはがれおちてしまうというありさま
に、原子爆弾の恐ろしさを改めて思いしらされました。
また、全身がやけどの人を助けたくても助けられな
いということに、さらに胸が痛みました。そして、
広島・長崎の他に、小倉や横浜なども候補に
あったことを初めて知りました。原子爆弾は、
14万人もの命をうばったと聞きます。今は、それより
もいかに高い爆弾があると思います。だから、この
広島以上の被害を起こさないために核兵器は、
この世界からなくしたほうが良いと思いました。
日本は、この戦争からずっと戦争をしていませんが、これ
からもしないようにはなくてはならないと思いま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは、先生の言名を聞いて改めて原爆のおそろしさを知りました。なぜなら実際にあった話を使って、しかも最後には動画を使ひいひとんさがすごかつたあてきたからです。

中でも「私」が軍の車に乗っているときに、被爆した人が助けてと車にのろうとしていた時、そして上に乗せてあげようと思ったら、皮がとれそのことで、痛がっている人やその以前に黒こげになり、身動きひとつとれない人がたくさんいることが

おそろしいと思いました。また軍としての元安川の中が水があつたはずなのにすまじい熱で蒸発してその中にたくさん死者がいて、その運ぶ時のくさってしまったようにおい、その人たちを運んだあとにガソリンをかけもやしてそのけむりを見上げたら

各地からその黒いけむりがあがっていることがたくさんその死トを表していてたった一発でそれなってしまうから原爆はこれと思った



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆ドームと、資料館に行きました。原爆の仕組みや被害は少し分かりました。そして今回その場かいた人の話を聞けとても良い経験になったと思います。自分の知らないことが聞けました。原爆は戦争で使ったはならない理由が分かり悪さを知り理解しました。また被害以外のこと例えば爆発した場所、爆弾の名前などのことも教えてもらいました。11月か7000の少年が原子爆弾の歴史をこの本を見てもみた11です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今まで原爆は爆発するだけだと思
っていたけれど、この特別授業をして、
原爆は自分が思っていたよりものすごく
おそろしいものだとなりました。

なぜかという、広島に投下された原爆
のトルボイは、爆発すると7000℃以上、その中
央は100万℃にもたつ熱で、太陽の表面
温度をこえるということが分かったから
です。また、多くの人々が被害にあつて、ものすこ
い数の人が爆風や大量の放射線で
原爆しょうになって亡くなつてしまうことを知れ
たからです。他にも、爆撃機「エノラ・ゲイ」
が原爆を投下する条件や候補の
都市などを決めていたことも分かりま
した。

このように、この授業を聞いて、たくさんのこと
が分かり、被害のあつた都市がどのような
なつていたか、そこで見た風景なども分かり、原爆
はものすごくおそろしいことだとなつて、二度とこのよ
うな

とか



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日はこの学校に来てくださりありがとうございました。
僕は原爆について「おそろしい」とい
うことしか知らず、実際に水原の被害が
あったのかなど詳しくは全く何も知りてい
ませんでした。一番おそろしいと思
ったことは、原子爆弾の内部が100万℃も
あり、外側で7000℃、地面でも3000℃とい
うおそろしい温度です。ペテルキウの表面と同じ
温度が広島市でもあったと思うと改めて原爆
のおそろしさをとても感じました。また、広島
の人口の40%も死んでしまったのもとてもおそろしい
ですね。

今、イランがアメリカに原爆を落とすかもしれ
ない。そんな状態になってはいけません。十四万
人以上の人の命のために落とさないでほしい
です。

今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、前に広島へ行った時原爆資料館へ行
た時、被爆した人の人形や被爆した人の品
を見て怖いと思い、そこから自分の中で原
爆というものは怖いという思いがあまり
人でした。しかし今日の授業でその思いが変
りました。その理由は、池田さんのお父さん
の証言です。原爆資料館へ行き、そこであ
るものが生やさしい物だということにおど
ろき、自分の中での原爆とまた違うと共
に、今まで以上の恐怖におそわれました。
原爆というものは池田さんのおかげで本
当はどんなものかがわかりました。とて
もおそろしいものです。しかしここでおそ
ろしいものだと言い、考えないようにし
て忘れるのは違うと思いました。日本が
原爆をおとされたたった1つの国であ
ることは知っています。だからこそ今日
の経験をいかし、将来このようなことが
ないようにするには核を持たないことが
大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今までは原爆というのは昔にあった出来事の一つとして考えていたが、原爆先生の話を聞いたことにより今の自分たちにも原爆というのに関係があり、これから先に原爆をなくすために、将来の子どもたちにも伝えていかなくてはならないということを実感しました。今は核ミサイルなどの兵器があり、とても問題になっています。この問題を昔の様に、多くの人からきいていって、おろか、核兵器をなくして平和に暮らすかは、ぼくたちの考え方や行動により決まります。そのために、これから大人になっていく上で平和な地球であるためにはどうしたらいいかやどう行動していくかなどを考えています。また、自分たちだけでなく、子どもたちにも原爆先生がしているように、原爆や核ミサイルなどの兵器のおそろしさを知らせてもらい、もう二度、あのようなことがないように、平和な地球にしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今日は原爆の話しをしていただき、ありがとうございました。

私が先生の話しを聞いて特におどろいたことは、原爆の表面温度などについてです。太陽の表面温度が6000℃に対し、原爆の表面温度が1000℃も上回る7000℃というのにおどろきました。

私が、先生の話しを聞いて、やはり戦争はあってはいけないものだと感じました。原爆1つで14万人もの命が失われているし、戦争での辛さを分かったから、戦争をする必要はないのではないかと思います。

また、最後の義三さんのビデオを見て、戦争にまきこまれた人々の辛さがよく分かりました。私は義三さんが泣きながら、戦争の辛さをみんなに伝えようとしている姿に、とても悲しく、けれどももうやめて伝えてくれることに感謝しています。今日は来て下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は貴重なお話をして下さり、有難うございました。今日聞いたことを、原爆先生のように他の人に伝えていき、色々な人と戦争について話し合っていきたいと思いました。戦争に関しては、社会でほんの少しふれただけでした。でも今日お話を聞いて「どうしたら、戦争をなくせるか」について深く考えることができました。私1人が戦争はいやだと思ってもこの世の中を変えることはできません。でもケンカなどの小さなことでも争いごとをなくせたら、この世の中を少しは変えられると思いました。なので、たくさんの人と戦争について話し合い、1人1人に戦争はいやだと思ってもらうこと、小さなことでも争いごとを減らすこと、この2つを大セリにしていきたいです。これから戦争について学ぶことがあると思います。そのときは、原爆先生のお話を思い出して真けんに取り組みたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

私がこのはなしをきいて 社会よりもっとわかりやがと思いました。

むづかしいことは"あるけど"しゃんとがあって ちゃんと ねがはわかりやが

かたです。私は原爆爆について もっとしりやがです。

7000℃があって 私がびっくりしました。たばうより あつい なんてすごい
と思いました。

私がひろしまにいる人にはかなしからたです。子どもと大人 けがをし

ほかの人を なくなると それが やがです。そのときはほんとは づら

じやがと思いました。

私はこのはなしは 私の心 に いて せうたに けがやがやが

はなしです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、授業を受けて今まであまり考えずにあった原爆への意識が変わったと思います。原爆資料館で人形の展示を見た池田義三さんが「手レイすぎる」とおっしゃった。ことに私は衝撃を受けました。人形を見て、怖いと思っただけで、被爆者の方々は私には考えられない苦しみや恐怖があったのだろっと思っいました。元安川の死体を片付ける作業は上手く想像や実感ができませんでした。どのような思いで片付けたのか私には想像ができませんでした。しかし、池田さんの簡単原爆のお話をわかったよっになっってほしくなっいっと思っいにものすごく納得しました。体験した人にしかわからないことがあるので勝手に理解した真になっ。なので、すごく恥ずかしく申しわけなく思っいました。原爆のことを後世に伝えなければならなっいっよっく言うけれど、私は体験者が用いた言葉を、表現を、義三さんの手レイするっいっ言をそのまま伝えるよっまたっと思っいました。その過程で勝手に解釈をしなっいっようにしたっいっです。私は核兵器でっっらい思っいをした人がいなっいっよっに再び平和を想うよっうたなっりました。池田さん、原爆先生、原爆っいっを授業して下さっり、ありがたっうござなっました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は広島に行つたこともあつて、原爆
資料館にも何度か行つた。211子の211原
爆のことばかりいふつもりでいた
が、先生の言葉を聞き、実際には資料館に
書い211子のことだけ211は
分かんない、悲愴な
ことがたくさんあ
つたのた11と
かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は特別授業で初めて知った事がいくつもありました。原爆が投下されてから60年近く経た後に、原爆資料館に訪れた池田義三さんが展示されている人形を見てきれいな体と言っていた事を聞いた時に、僕はまた原爆ドームや原爆資料館に行つた事はないけれどもとても悲惨で残酷であると聞いていました。それでも実体験者から「きれいな体」という言葉が出てしまうということから考えて、その状況下でのおてましかがとても伝わり最後のヒトオで言われていたように被爆者の容ぼうが言い表す事ができないほどひどい姿になっていたんだろうということがとても悲しく感じられました。そして、元安川で死んでいた人々だけでなく広島全体で熱線・衝撃波・放射線にさらされ、何もわからないまゝ次々と苦しみ無惨に死んでいく大量の人々を忘れず改めて心に刻ませてもらう貴重な体験をさせていたいただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで教科書や本などで原爆のことについて少しは知っていましたがその時の音や色などは本では全く伝わりなく、本当に体験した人の話を聞いてみたいと思っていたのでその時の感情なども聞けて良かったです。さらに原爆のことをこうして伝えるというのは大事だと思いました。こういう悲しいことはそこが色々なことを学び、そういうことにならないうためにどうするべきかを考えることができるのでこれが生きていく人にも伝えていかなくてはならない。その若者達も知ろうとしなければいけないと思いました。そうやって学んだことを次にそういうことがおきないように応用して活用するのはとても大切なことです。なのでこれがもうずっと語りついでいきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆についてしっていると思
 っていたけれど、表面だけだったのにな
 と分かりました。実際の話しは、とて
 も面白いというのかわからな^いかんじ
 で、きかなければよかったです^田とい
 ったけれど、内傾りがしっかりしれてよ
 かったです。どこにおとされてどうなっ
 たかなどもし^りっかりしあてよかったです。
 きなうなことをよくわかりました。
 とてもわかりやすかったです、りんじょう感
 があってびっくりしました。今回の授業で
 原爆のすごさも分かったのもうこれ
 が、おきてほしくな^いし、おこしてもい
 けないと思^いいました。ぼくは原爆はこも
 いので、まようみなどはいっさいもて
 いませんでした。が、おし^ままようみをもちまは
 原爆資料館のもけいがきれいなま^りと
 いったときには、その言葉だけですが、^{々々}
 むろしいことと今いきていることか^しあわ

たなと思^いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は、あま利親なやから原爆^暴についてあま利教文から死してはゆんでした。しかし、父が山口県出身のため夕陽は見に行くことがありましたか、また生々しいものは見たことがありません。今回の授業で分かりましたが、伝えられないということでも、完全には伝えられないと思いました。もう人ではないように見えたはどういうことかあま利分かりませんけど、ものすごくさんにくなのには分かりました。そしてビル前に座っていた人のかけだけ返ったという事は、その人は一瞬にして^炭になったことは分かりました。そして8月9日のうおたて、長崎の人々はそのようにしてその時を向えたかと思うとゾクゾクします。日本がなせか平和主義なふたのちがよく分かりました。今日はありがたうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は、特別授業でお話しをしていただき
ありがとうございました。私は、今日を
通して、どれだけ原爆が恐い物か、
恐いという言葉では表せないほどの
ものなのかという事を知りました。今まで
私が想像していた状況を越えていました。
それを知り、実際に体験された方から、
生きる事のすごさを知りました。原爆先生のお
父様が対面された女性の方。その方は、
痛みをかかえながら必死になっていったと
おっしゃっていました。その時私は、いっその事
死んでしまった方が楽なのではないかと思
いました。けれど、あの時必死に生きようとし
たから、今があるのだと。きっとお父様も、
原爆を体験して今生きている方も、そして、
亡ってしまった方も、必死に生きようとしてい
たのだと思います。なので私は「生きる」と
いう事について学びました。今日学ばせていた
いた事をこれからにつなげていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業(改^{じゆこう}めては)が
 げく苦しい地獄だったのだと思いました。
 ぼくの父は、いさも戦争に出る助力を
 人で在島の近くに住む友だちが、おかしな話と
 で、悲しかったと、母親(友だち)も、
 火暴地とは20km位はなれていて、
 爆風で窓ガラスが壊れても、きけんな
 う態だったのだと、今は、分かってはくれ
 地での言合は、初^{はじめて}だったと聞いて、こ
 くなり、苦しうつらうと感^{かん}じました。と
 人が生きている人が、うかつかないと、
 だ^たと決^きまりました。地獄の次に、太陽よりも熱いも
 のが、落ちてくるなんて、信じられない。
 ど、原爆^{げんばく}と、実際の1つは、春^{はる}にして、今
 も、原爆病で苦しんでいる人が、いるので、信じ
 ない、事実^{じじつ}でした。本当に、あ^ありがとうござい
 ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、とても考えさせられる授業をありがとうございました。どの被爆者の話を聞いても、胸がしめつけられ、悲しい気持ちでいっぱいになりました。話にでてくる被爆者の方々は、想像あるだけでも、辛く、現に体験をされたお父さまも大変苦しい思いをしながら、人を助けたりしていたのではないのでしょうか。また、被爆者のおも、一しゅんにして消えてしまった方、顔などにやけどを負ったお父など、それぞれ違う形でも、痛く辛い思いをされ、それでも生きようと助けを求める姿に、心をうたれました。社会の授業で、このことにならなるとき、これは絶対に返してはいけない歴史と感じたのが、また、この授業で、そのことを思い知りました。このことがあきなために、一人一人が平和を願うような世界になしてほしいと考えた。これから体験者はどんどん少なくなっていくけれど、この歴史を後世まで、かたづけられるように、この授業から感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業を受講して、とても衝撃を受けました。特に原爆のせいと死亡率が40%にもなるなんておどろきました。14万人も亡くなるとその内の2万人が一瞬で死んでしまうなんてとても原爆はおそろしいと改めて感じることをしました。また、太陽の温度よりも1000度も高い4000度もあって人間の中の水分子が一瞬で蒸発してしまうこともおどろきました。鉄がとける温度は1500度なのに、それよりも、だいぶ高い温度では、本当に何人ともとけてしまうと思います。そんなことがすくりに起きてしまうことはとても悲しいことなので二度とこんなことが起きたくない強く思うことができました。原爆雲は原爆で体積が多くなり、上へ行くとはじめに知ることになりました。本当におかしな形をしている雲だったのでそのような理由でそんな形になってしまうのは相当のことだだと思います。層にその雲の一番上が平になってしまうのは空気層の高い場所まで上がったということなので本当にこわいものだと思いました。また、防火用水のおかげの中に火がゆでたように入っていたのは、それほどにわかったとよく分かりました。持ち上げようとしても、牛がはなれてしまうのは、とてもわかった。であ。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

二度とこのようなことが起きないようにと

心に止めたいであ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話も聞いて前より原爆のおそろし
 さと、戦争のおろかさ分かったと思います。
 前までは原爆と聞かされると皮などかすれ
 おちたり黒い雨をあびてしまうこと
 で病気になる、てしまったりするなどの影響の大き
 い爆だんだんだと思っていたけれど、今回の
 授業は具体的に説明してくれたので原爆
 はと怖くは感じないのか自分が体験者
 のように共感できました。もちろん僕
 が体験者の気持ちにはなれないけれど、
 原爆についてより理解が深まりました。
 最近ニュースで「原爆を」とを体験した
 人が少なくなり平和でありたいという気持ちか
 若者に伝わらなくなっている、と聞きました。
 だから原爆先生が授業した目的もいっしょ
 だと思つたので、僕達が語りついでい
 かなければいけない人だなと思っ
 ました。ためになる授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 特別授業ありがとうが
 ざいなきの2回目の特別授業でなぞ
 がとけたのが2つなぞがとけたのは1つ思った
 ことは多いの1つの中の1つにします。
 なぞがとけた1つ目は、なぜ広島と長崎
 に原爆が単がうたれた理由です。
 くもりたどエノラ・ゲイがうまくとれない
 たろうかと思った。だからはれたところを
 たのたどわかった。2つ目はなぜ原爆ド
 ムがこれおあふかった理由です。
 原爆は原爆ドムのほぼ直下だか
 らたがいがすかないのたと思った。
 なぞがとけたのは、なぜ2に原爆
 単をよとさなかつたのか？
 思ったとはせんえうはもうよこにはいけ
 ない。1回のせんえうだけで何百万人
 のいのちがうばあれるから。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆のことについてくわしく教えて
くれてありがとうございました。

社会の授業では習わないことがたくさん
あり、今日知ることができて、改めて、原爆の
ことを考えさせてくれる授業だったと思います。

原爆があった時は、人を助けようとする人も、
助けを求める人も、どちらの人もとて苦しか
たのだと感じました。原爆は台風などとは
全くと言、ていいほどちがい複雑な思いを
感じるものだと思います。そんな思いが何日間
も続くと考えると、私はとてもたえることが
できないと思いました。でも、このような状況が
続いても、原爆があった時に生きていた人は
たえていたのだと知ってその人の気持ちはとても
強いなと思いました。今日の授業では二度と
原爆のようなことは起きてはならないと思
いました。また、原爆とはどのようなもの
なのかを考えることができてよかったと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、今回の授業をとおり、戦争のこわさを
お感じしました。今までは社会の授業で原爆の
雲の写真を見たり、教科書で実際に戦争
を体験した人の言葉を讀んだだけで
したが、原爆先生の話を聞き、戦争のイメージ
がもっとこわいものになりました。また、これからの
未来を背おう私たち子どもが、もうこのような
ことをおかしてはならないと改めて感じました。
第2次世界大戦争では、何の悪いことも
していない多くの人の命が、条件に合っ
てまった地域にいたという理由だけで
うばわれてしまい、言はずことなどできないと思
いました。自分の頭上600mから太陽以上の
熱いものがおちてくるのは、とてもおそろしい
ことだと思いました。今回の話を聞いて
知ったこと、感じたことなどを生かし、
これからの学校の授業や生活など
様々なことに生かしていきたいと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

1

今回の授業でぼくはさらに戦争のおそろしいものだと思います。でもそのようなしょうきょうでも先生のお父さんすごいと思いました。ぼくがあのようないょうきょうになったりやごりやが自分では死のうやむけでやれなかつたがもじれません。でもそのお父さんはちゃんとゆうきを出してがんはめるのは「人々を助けたい」という良い心が少くもあつた」と思っています。そのようなお父さんはきっと先生にとつての大事な人なのだと思います。ぼくはこの授業をとおして戦争の怖さだけでなく人を助けられるやさしい心を学びました。あのようないょうきょうでは人を助けられないと思つてつのだきなものだけでなく小さな助けで老人は笑顔がこぼれる人だと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことを教科書だけでしか
読んだことがなかったので、今回の話を
きいて思っていたよりもひさんでとてもおどろ
きました。また、私は特別授業でこのような
ことがおこらないようにしなくてはならない
と思い、みんなでこのような話をきくことで
平和を築く一歩になると思いました。そして、
このようなことを教えるよしろうさんも話す側
もとてもつらいのではないかと思います。私達
にはこのような話をまた子供たちに伝えて、
二度とあやまちをおかしてはならないと思い、
今、世界中にある兵器をすべてなくせるよ
うな未来にしていきたいです。さいごに、
私は今回の授業を通して、広島^{広島}の原爆
のことをもっと知りたいと思いました。また、今も
原爆の後い症になやまされている人が
元気になってほしいです。今日はありがと
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/5

私は、先生の授業を受け、原爆とはおそろしいものなのかなと思
 いました。図書館にあるシフィクションの戦争のお話を
 を何度か読みましたが、もっとおしく知、て、少しおひ
 えるほどおそれなと思、しました。先生が昔で、言、てく、ていま
 したか、実際はそれよりはるかにおそれるほどのい、なく、語、
 ったのかなと思、しました。私はもちろん、い、けん、して、い、ない、
 すが、少し、当時の場面、感、じる、こと、を、知、れた、よ、う、な
 気、も、し、ます。私が見た本では、長崎などのことか書、いて、い
 ましたか、やはり、原爆の温度は、け、こ、う、な、数、でした。
 太陽が6000℃なのに、その原爆の温度が、7000
 °Cでは、あ、い、い、たい、こ、ろ、では、な、さ、ら、な、だ、な、と思、い、
 ました。人々の痛みや感、情、はもう二度と感、じる、こと、を、な
 い、し、を、も、感、して、は、い、け、な、い、に、あ、ら、た、お、て、思、い、ま、し、た。
 放射線の話は2時間ほどかかると言、っていたので、
 それくらいおそろしい大事なことを知、て、ほ、い、い、と、お、そ、ろ、い
 こと、か、あ、る、の、か、な、と、思、い、ま、し、た。今回先生に教、え
 て、も、ら、た、こ、と、は、こ、い、に、き、ち、ん、と、お、め、を、お、い、て、そ、の、お、そ
 ろ、し、さ、を、覚、え、て、お、き、ま、す。このことを教、えて、く、た、い、さ、り、本、当、に、お
 り、か、ら、い、ま、し、た。お、時、間、を、お、め、いた、こ、と、を、教、えて、く、た、い、さ、り、絶、望、を、お、め、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、特別授業を受講して思。たこが2つあります。
1つ目は、原子爆弾についてです。社会の授業の時習、
たけれど、すごくこわいなと思いました。1しゅんでわけ
てしまったり建物がこなごなになってしまうことは知、てい
たけども、とくわしく考えることができました。また、原爆
が落とされる都市の候補があ、たことは知らなくておど
ろきました。もしかしたら投下されるのが広島ではな、かた
らと考えると、どこに投下されるか分からな、かたらも、と
こわいなと感じました。

2つ目は、戦争についてです。広島^の死者数は14万人で
何も悪いことをしていない人も、子どももえんりょなく
亡くなってしまうのはひどいなと思いました。そう考える
と、戦争は絶対にしてはいけないと強く感じました。
これから、もっと戦争について1人1人が考えるべきこと
なのだと思います。原爆先生がみんなに戦争のこと
について教えているのを忘れないで私も家族、いろい
ろな人に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆先生の話を聞いてとても悲しい気持ちになりました。

社会で習っていた原爆もひどいと思いますが、実際の話を聞いて

もっと恐いと思いました。被災者達は何か寒いとはしていいのに、

一人にして焼け死んでしまったり皮がはがれてしまうということにひどく

言葉に表せないほど何かとても悲しい気持ちになります。

原爆を落とされたのは日本だけ、特に広島は産業奨励館など

それも原爆により、あとという間もなく、ガラスはもろく、建物じたい

くずれ、滑りたけ死んだということでは、やはり建物をくずすぐらいの

熱風たふたということもかかったし、衝撃も大きかったと思います。

広島県産業奨励館が今や原爆資料館、原爆ドームとなり、

色々なことが展示されていると思います。

私は実際に体験した人の方が、私達のように原爆先生の話をしたり

原爆資料館のようなどころに行ったりしても、その、実物を見た

り、原爆しじょうの人で今も苦しんでいる方達の方が、すごく

悲しみ、苦しみ続けていると思います。

原爆のことについて語ることはとても大切なことだと思います。

原爆がどれだけの被災者を出したか、どれだけ怖く、

どれだけ恐いかわかり、やはり知る必要が来るなと思いました。

今回の話を聞いて、改めて原爆のことについて考えようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほとはこの授業を通して単に戦争は絶対にしては
いけないと思いました。今までは社会の教科書
で一枚の写真やその被害などしかのっておらず、あまり
原爆について考えていませんでした。でも、実際
に原爆を体験した池田義三さんの話を聞いてみ
ると教科書だけではのせない現場の状況
やその人達の気持ちも理解することができたので、
それをまだ知らない人々にも原爆の恐しさを
伝えていく必要があると感じました。原爆と
聞いてもそう上手くは想像できずにいて、授業中
に写真に出た人形を見て実感かわきました。でも
被爆者の義三さんはそれをきれいと言っている
聞いたのでまだ知らないだけで原爆の情報を
細かく見ていくとやっぱりいけないという思いが強
くなると感じました。その話をできる人がどんど
少なくなっていくと思うけれど、体験した人の思いを
ついで、後世に伝えることでもう二度としてはいけ
ないことが分かりました。今日は貴重な話を聞いていただき
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この特別授業を受けて改めて戦争の悲惨さを感じました。半分死んだような状態で原爆先生の父義三さんに助けを求めた事。皮いや脂がどれ骨が丸出しになったり、爆心直下にいた人たちの黒くこげたりしていた人。その全て戦争の悲惨さが分かって、とても悲しい気持ちになりました。でも悲しさだけでした。それ以外の感情は、わかって来ませんでした。おそらく戦争を体験した人にしか分からない特別な感情がわくと考えていたからだと思います。義三さんが涙をこらえながら戦争の悲惨さを語っていて、僕は、戦争によってわく本当の感情は、戦争を体験した人にしか分からない特別なものであると考えました。だから悲しさだけしか感じなからたのだと思います。義三さんがこらえていたあの涙は、人間の形を残していない人間を見た本当の悲しさ、かわらぬという気持ちの涙だと思いました。また、その悲しさやかわらぬという気持ちは言葉では表せないくらい重いものだとも考えました。だからこそ、そのような人が出ないためにも常に世界の一人一人が戦争の重さを知り、平和を貫くことが大事だと考えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今日は原爆先生の話を聞いて原爆は
糸色対にあつてはならない生物だと思
いました。原爆が落ちると熱線衝撃
波、放射線が起きて70000℃にもた
つて死亡率が40%にあつて14万人が
死者かして、糸色対に原爆は原爆先生
の話を聞いて落としてはいけな
いと思
いました。そして、原爆先生の授業を
受けて原爆しょうという病気に
かかつて
今でも苦しんでい
る人がいる事か、死者
は14万人もいたけとい
皮爆者の数が
24万人もいる事を
初めて知り、すご
く
お
い
ろ
ま
ま
し
た。今日の話を聞いて原爆
は糸色対にあつてはならない生物だと思
いました
原爆を受けた人は
す
ぐ
辛
そ
う
だ
つ
た
し
、
死
な
つ
た
人
の
お
と
う
さん
か
あ
か
あ
さん
は
す
ぐ
悲
し
む
と
思
つ
た
の
で
原
爆
は
あ
つ
て
は
な
ら
な
い
生
物
だ
と
思
い
ま
し
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して
感じたことは、とても苦しいということでもちろん
こあがり悲しいなと思っただけで、兵たいさんの
気持ちになっても、原爆をくらった人の気持ちになっ
ても苦しかったなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前は原爆のことをちゃんとあがていなかったけど、
 どのようにけんな牛物なのかがよくわかりました。
 皮がはがれることや川がかわるということを
 聞いて鳥はたがたうました。太陽がぐら
 熱いと知って実感がわきませんでした
 が、実感がわかないぐら熱いという
 のはむしろわかったです。ただ教科書
 を読んだだけでは大して何も
 感じませんでした。しかし原爆先生の
 具体的な話を聞いて原爆が本当に
 こわい物だとわかりました。原爆が
 作りなけおはよかったのにも思いました。
 原爆先生の話を聞いて原爆についての
 の考えが深まりました。きょうな話を
 ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは今回 原爆先生の授業を受けて原爆は教科書やニュースで伝えらるこの何倍もこのいものたゞということがわかった。

原爆が落とされたときの生存していた人のお話をきくような話を聞けてよかった。

原爆先生の話を聞いたことであつたため原爆は絶対いけないものたゞと思つた。

池田義三さんの原爆が落とれる前や後にどういう行動をしていたかという話はすこく怖かった。またおどろいた。

池田義三さんが広島原爆資料館にいったときの話を聞いて原爆には被爆者の人にはわかんないことわかんない話も聞いたことしかなない自分たちにはわかんないことわかんない人多いんだなと思ひました。今日原爆先生の話を聞いていろいろ原爆について知ることかできました。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、広島市で起こった原爆についての授業を行って
もらいありがとうございました。今まで原爆に對して、
怖いもの、恐いものという感じは持っていたが自分の
住むところは遠いためあまり知識がなくても流して
しまっていたところが今日先生の話を聞いたことで、
戦争は人を傷つけるだけでなく、尊い命までもを
奪ってしまふことがあるということがわかった。原爆
についての知識だけでなく、考え方も変えることができた。
原爆のことなどはどこかの本を見るだけでも分かることである
ため、戦争はダメという人がいても、脅いを知るたけで、
おごさや酷いさまでにはわがななかった。しかし、先生が父の
体験談を語り継ぎようにしてくれたことで、実際に現場に
いないとわからない心境が少しわかった気がした。
最後に話した、原爆記念館の話で、お父さんが「きい
ずる」と言ったとき自分では何を言っているのか始めはわからなかったが後
から法と悲劇的な物語という意味だとわかりました。
自分は、構想とし、実際の経験者の話を聞き、戦争兵器を根絶
すると思うことはいいことだが、それと同時に、現実をし、かり見
伝えていくこともかみはらななければいけないことなのだと知った。そして、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

現実のものの特徴をし、かりとらえなければならぬということも教えて
もらった。今回は、来ていただき本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今までには授業で原爆を知らなかったけどあまり知らなかった。

また、あまりきょうみもなかった。たけど今回また知って原爆のこわさがわかった。

原爆による死亡率が50%近く、また、ほとんどの人がけがを

することを知り、そんなにくさくさの人がしんどいふうな人になっていく、と思った。

ほうし世人はあんなにきつくて、けが人がくしょうになるのかとどうしてか聞いた。

東京都府がおされたのにおとされなかったのはとてラッキーな事か
した。

けが人がくさくさのまじりのしんどい、と今のしんどい、と異

なかく、けが人はこの人にいろいろなものをしてあげよう、とわしと思った。

これからけが人のことはめんどいようにしてきたい。また後世にもつたえていける

ように思った。

神と同時にこれから世をしない世界が、つくるといって思った。

世を壊してここ、またけが人をあんなにきつくてとても大変なことになり

また、いちからやりなおしたと思ったから。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を受けて原爆の悲惨さがよくわかりました。特に方角射線などは今被害があるのでもっとくに大層なうたなと思ひます。さらに原爆の中心温度が1000000℃で外の温度が7000℃だということに驚きました。

このことを聞いて「こんなおわりだ。たうとたまりもない」と思ひました。さらに候補になった都市は広島と神戸だけではなく福岡の北九州の小倉や横浜や葉山、京都などがありその中の横浜は東京に近かったので落ちていたらかなりひどいことになっていたと思ひます。

このように特別授業を受けて原爆のイメージが大きく変わりました。これは忘れてはいけないことだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についてくわしく知って、戦争はとてまこわい
と改めて思いました。太陽は6000℃で、原子爆弾
は7000℃なので太陽が上600mlにあることになると知ってひ
くりしました。人間は蒸発してしまっただけが残りのを見て
こわかったです。電話局の地下のトイレにいる人は助かると知
りました。ラジオにパラシュートをつかって飛ばし
ているのを原子爆弾にパラシュートにつけたと、かんちがいしていた
のを知りました。死者は75万人のうち14万人で、40%になると知りま
した。温度が7000℃なので、ぼう張して、とんとん
上にのぼって、いくが、限界までいくと横になって
雪ができることが分かりました。ふきみな色に
なっている雪があったらとてまこわいと思いました。京都府
原子爆弾の一番さいてきたったが、文化財がたいの
でやめたと知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことを知っていたけれど、あまりくわしくは知りませんでした。

今日の授業は音や写真、げきなど^でさいげん^されていてとても分かりやすかったです。

90分もの間、細かくていねいに教えて下さったので、私が知っている以上に原爆のことを知ることができました。

戦争を体験している人は、みんなが思っている以上にひさんな目にあわれていて、とても悲しくなりました。

今回の授業で戦争についてあらためて向きあい、とても感動しました。

また、原爆について興味を持ち、今度調べてみたいと思いました。

私は、二度とこのようなことがあらないように、世界と仲良くしたいです。

また、二度と戦争をしないようにしたいです。

爆



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、思ったことは、
まずは原爆の大きさです。原爆のいりよりの
強さ、落ちるとしても広い範囲まで
強いひがいを受けてしまうこと。

さらに原爆は衝撃波の速さが毎秒440M
、音より速いなんてとてもびっくりしました。

広島の人口は35万人ですが、なんと約三分の一
の14万人は死んでしまっただけとあそろしいものだと
わかりました。

そして原爆の中心温度は100万℃だということに
おどろきました。将来、今回教えたことを生かし
ていきたいです。

25
1435
28
70



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の話を聞いてます最新
に思ったのは広島におされた原火暴は
思ってた以上に悲惨なんだなと思います。

原火暴先生がさげんだ時びっくり
し=けれどその時そのぐらいうごい
音が急にきたんだなと思いました。
でそのイザトラックの台にのってはまだ
とかがやける人たちか助けると
いいながらあるいて来るのがとても
ぶさみだと思ひました。そしてその人の
はだがかつかむとスリとはがれお
ちると聞いて原火暴がどんだはか
い力があつかったというのが
伝わってきました。

そしてぼくはこの授業を受けて原火暴
というものがどれだけおそろしかったか
知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

候補になった者市の1番目は、京都だとい
いうことを知った。でも、文化材がたくさん
あるから、最終的にやめたことが分かった。
エノラ・ゲイという船は、チベットという原爆
を落とす人の母親だということも分かった。
放射線という物は、あびたらすぐに死んで
しまうということも知った。私は、戦争の時代
に生まれていないから、あんまり考えていなか
ったけれど、今回、戦争の事を知って、知りまは
ななので、これから私達が生きる時代は絶対に
戦争がおきないように心がけます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴の話をきいて、思ったことがあります。

一つ目は、原火暴のおそろしさです。原火暴が火暴はつしたときにできた玉球体の中心温度が100万 $^{\circ}\text{C}$ で表面温度が7000 $^{\circ}\text{C}$ もあると聞いて太陽の表面温度よりあついことがわかってびっくりしました。しかも地上では3000 $^{\circ}\text{C}$ もあることがわかりました。

二つ目は原火暴のしくみです。原火暴は直径3.12mで重さはな人と約4tもあり、それが上空600mで火暴はつしたのである。

三つ目は死亡率です。広島市の人口は35万人なのにたいして、死者は14万人です。なので5人に2人が死ぬのです。

ぼくはこれから二度と戦争をしないうで一生原火暴を落とさないでほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の授業を受けて
ぼくは原爆トーマー4にいたことが
数回あるので少し分かっているところ
があったんですけど授業を受けて
分かっていたところがもと分かって
知らなかったことも知ることか
できました。

原爆を落とされたところにいる人
かなせ手を前につまみしている
のかなと思ったらあつうにあるくと
わきがこすれていたから前に
いざせけにいる人かなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこウ}受講して

表

僕は、一度原爆資料館に行ったことがあります。しかし、今回この授業を受けて、たくさんのお話を学びました。一つは、エノラ・ゲイの名前の由来です。資料館には、原爆を投下したエノラ・ゲイは書いてありました。しかし、エノラ・ゲイの機長「チベット」の母親の名前ということを知りました。二つ目は、リトルボーイの投下場所です。最初は、爆心地の真上で投下したのかなと思っていました。しかし、今回の学習を通して、約4km手前で投下し、重カで9632mから600mに落ちたことを学びました。また、エノラ・ゲイは投下した後、中国山地に向け大きくせんがいていたことは初めて知りました。今現在、原爆が落とされた日本だけにしか伝えられない、原爆の恐怖を二度と世界でおさけないようにするためにできることを考えながら生きていけないうちをこの授業で学べて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで、戦争の悲惨さについて、学校などで勉強したっもりで、いました。しかし、今回実際に原爆先生の話
を聞き、私の想像をはるかにこえた、とても怖い話だったので、
戦争は嫌いなうえ、してはいけないことだと改めて思いました。
原爆先生の話で一番印象に残ったのは、10才ぐらいの男の子が
原爆先生の父、池田義三がひきいる隊に17.8才ぐらいの姉のけがの
処置をしてほしいと願う、その後見た姉の症状です。その姉は、左足の
太ももにけがを負い、大量出血をしているところに包帯を巻いただけの、簡
単な処置で、きちんとした処置をするための余ゆうと物資がないことが
良く分かり、それすらもないのかとおどろかされました。しかし、もとおどろい
たのは、苦難の末包帯をはがした傷口で、なぜかという、ウジムシが
ウジャウジャいたと聞いたからです。そして、おどろくよりも前に、怖くなりました。
他にも、話の中に出てきた、原爆投下直後に助けを求めた人た
ちを助けようとしても、手を持つと皮がズルリとはがれ落ちていき、手
が離れてしまうと聞き、特に「ズルリ」という表現がとても怖かっ
たです。なので、戦争の悲惨さをきちんと伝えるために、このように
実際に目の前で戦争について話す活動をこれからも続けていって
ほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業の時は原爆の日にはちなど
しか教えられていなくて、あまり原爆
のその状況を知りませんでした。

しかし、今日原爆先生の特別授業を受
講して原爆のおそろしさや痛みを
本当にその場にいるかのように感じ
知ることでできました。

また、ひばく者の様子なども目にうかが
「二度と戦争をしてはいけない。外の国に
原爆などをおとしてはいけない。」と改
めて心の底から実感することができました。

そして、原爆の温度は7000℃で太陽
の表面温度よりも高いというには本
当におどろきました。

あと地面はつくには

には3000℃で川が沸いたというの
も本当にびっくりしました。

原爆は人のバヤンの体までできず

ける世に使用してはいけない武器なので、その

おそろしさを他の人にも教えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆が広島におちたことはし
っていました。で原爆が上空で爆
した時の中心の温度が100万度の平面温
度は7000度でしかも地面は3000度で
太陽は6000度で、太陽よりあつ
くて外にいた人は一瞬で死する
ほどあつたことをしってリトルホー
ムはびっくりかたかたかたかと思ひし
た。しかも広島の人口が25万人でそのうち
の死者数は14万人で死亡率が
40%ということをしり原爆はやっば
りこわいものだと思ひました。しかも毎秒
440mで音速は340m/secということ
をしってすごいなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原ばく先生の話を聞いてぼくは
この授業でやった内容とは
まったくちがいでとてもおそろしく
て、深いものがあると思いました。
被ばくした人は24万人、死者数は
14万人にもなるときいてびっくり
しました。また被ばくした人のあか
たや全身に穴けとをあたった人の
ことを考えると、そろそろとしました。
また原ばくの中心部の温度は100
万℃、地上についたときには30
00℃にもなる聞いたので、
とてもおそろしかったです。こんなに
ひどい原子ばくだんが落とされた
のに義三さんはよく生き延びて
きてすごいと思いました。今回の
授業で改めて原ばくのおそ
ろしさを知り、二度と戦争をしない
と強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今までは、授教で少しだけしただけで、
どれだけ原火暴はこわいものかわかりま
せんでした。しかし、今回の話を聞いて、
原火暴のおそろしさを矢口りました。
特に、皮がとけずるとはがれ落ちて
しまったという部分がかんえるだけでい
たいたく、体中がいたいのだ
ろうと思いました。

そして、人間の体からういむ
しがでてきたというところは、
とてもゾッとするし、こわいと思
いました。

まだよくしらないときは、体が少し
いたいぐらいだと思っていましたが、
太陽よりもあついと聞いて、
よりおそろしさが伝わってきました。
これから日本は平和でいてほ
しいとバから感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは最初まだ原爆のことなどはし
 っていたけど、なかみなどはよくしりません
 でした。でも今回の授業でいろいろなことを
 知りました。まずアメリカはどこの原爆を
 落とすことをきめていて、第一は広島、第二
 は長崎に落とすことをきめていたとい
 うことを知りすぎるとしめました。また広島に原
 爆が落とされたとき、地上から約600mはた
 されたところではくはつして、くはつした中
 は100万°ありまかりは7000度あり、地上に落
 とされたときには3000°あたるといってすぐ
 おどろきました。おひスカイツリーが約600m何mか
 あるのでスカイツリーの一番上の階ではくはつしたと
 思えばほぼ太陽が地上から600mはたれたところに
 あると思うとおどろくようになりました。そして、ぼく
 は、この話を聞いてとれほど被爆者がいた
 かと、おれほど、原爆がおどろしいものとい
 うことがわかりました。このとうなことが二度とない
 ように、あらしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、義三さんの体験した戦争の話を聞いた時に、ふと頭の中にある言葉が浮かびました。それは「生きている事は当たり前ではない」という言葉です。僕は何回か、母から戦争の話や様々なことで悲しんでいる人の話を聞かされていたので、今回の授業の話も理解することができました。僕はこれから戦争体験者である義三さんの動画で聞いた事をもとに僕の考えを書いていきます。

僕は、義三さんの原爆資料館での「きれいすぎる」という一言が気になっています。なぜならば、僕達の世代の人は戦争の実際の様子を知らなくて本当は何なのか思うが、僕は、どうしたら戦争の悲劇を二度と起こさないようにできるか、どう向き合うべきか、また戦争体験者の訴えを何につなげるかについて考えています。そして、考えていった結果、僕は悲劇の訴えの受け入れ方をただ、戦争はよくない、と決めつけるのではなく、自分の立場や状況と戦争あつちの状況を比べ、どれだけ自分が幸せな状態であるかを知り、訴えの本当の意味は、いかに人々を真剣に考えて解決していくことだと思います。全ての戦争体験者が同じ思いかは分かりませんが、義三さんの言葉は「本当はこんなものじゃない、本当のことを全て知ってほしい、なぜ伝わりきれないのだろう」という悲しい思いがこめられていると思いました。

これが僕の考えです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの言話を聞いてより戦争、原爆が
 なる恐怖を新ためて体感した。僕はたまたま
 休み時間のときに図書館で「はだしのゲン」を
 読んでいるそれを読むだけでも原爆のお
 そろしさを痛感できる。しかし本物の写真を見
 ることであの景色が現実におきたらと思っ
 と鳥肌が立った。

最後にビデオで池田義三さんが破爆者
 の人形を見たときにきれいさると言っていたが
 僕の親も同じことを言っていた。もしそれが本
 当ならきれいさうてあのクオリティーなのに現
 実はむしろ怖かったと思う。これは体験した人
 しか分からないことだと考える。

この出来事を後世に伝えていくことで戦争、
 原爆のことも知ってもらえようと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

池田さんの話を聞いて、私か知らなかった
ことかたくさんあておとろきました。爆太の
名前やそれをのせた飛行機など知らないこと
だらけでした。私か一番印象に残った事は
お父さんの義三さんのビデオメッセージの
「きれいすぎる。」という言葉です。理由は、
私たち若い世代は、原爆についてあまり知ら
ず、資料などで見ただけです。なので資料館
などで見たものでも人間かこんな姿になる
のかとおとろきます。でも、自分の目でみ
た人たちは、私たちがおとろいたものでも「きれ
いすぎる。」と言ってしまふほど、ひさんだったのかと
思ひ、二度とあてはならないと思ひます。今日
の授業で、私は、知らなかったことをたくさん知
ることかていき、より原爆について考えられました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さん

今回 私たちのために90分以上もの話をしてくださりありがとうございます。私は原爆ドームに行ったことがあり 色々な写真や 当日の物などを実際に見たことがあり 映像や 話なども聞いた事がありました。ですが 今回の話はとても細かく 記念館では 分からなことも分かりました。最後 動画がでてきて 池田さんが実際に説明している部分で 途中 泣いていたり 言葉に詰まっていたりして それくらい悲惨だったなと思います。とても考えさせられました。今 私たちが住んでいる日本は平和で 戦争など昔の事を考える事は少なくなり その話をしてくれるお年寄りも少なくなっていて なかなか話を聞いたり 見たりする機会がないなかで、このような話を聞いて とても勉強になり 原爆ドームに行ったのが小さい頃だったので あまり深く考えるはなかったけど あらためて話を聞いて 考え方も変わり、二度と そのような事が おきてはいけないので 今回の話を次に繋げたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して初めて知ったことがたくさんありました。原爆という言葉は、社会の教科書やニュースで知っていました。今日、お話を聞いて原爆のおそろしさがよくわかりました。放射線を浴びすぎで死んでしまう人がとてもかありそうだと思います。原爆はふつうの爆弾とは異なり放射線を出すのがとても怖いと思いました。原爆ドームはなぜ形が他の建物よりも残ったことが疑問に思いました。二度と原爆が使われない世の中になっしてほしいと強く思いました。戦争も二度と起きない平和な世の中になるように出来る事をしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2/5

私は原爆先生の特別授業で原爆の恐しさを学んだとともに戦争中の人口の強く生きる姿に大きく心を動かされた。

以前、「この世界の片すみ」という戦争中をえがいたドラマを見た。そこで私は原爆は何万人もの命をうばうという怖さをわかった。しかし、原爆はもっと過酷な状態であることを、実際に体験者側からの話を聞いておぼろい。原爆は太陽よりも高い温度であること、それによって大やけどをし、皮膚がはがれてしまうなど想像したただけで胸が張りさけてしまうくらい痛い感覚だった。それでも諦めずに助けをおねするという強い意志があって今生きている人もいる。このことから私は最後までくじけないう強い心を育むことが大切だと思った。

この授業を受けて現代はいいだけ幸せで安全安心に暮らしているのかを考えさせられた。今後も永遠に平和であってほしいと心から思う。そのためにも私達はこの授業で学んだ恐しさや勇気と助け合いを忘れては行かないと強く感



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は爆発したら終りではなく、爆発以外ありょうげき波になったりするのでとてもおそろしいものだと思いためて理解しました。

また、爆発でやけどなどの病気だけでなく「熱線」をあび、原爆しょうになったりして亡くなった人もたくさんいるとしり、爆発以外のえいきょうがあり、広島の人口40%も亡くなってしまったのはおどろきました。

しかし、原爆をおとすがわはおとしたあとのこゝかや、日本をせんりょうしたときの日本人の気持ちなどを考えて決めているとしり、原爆をおとすのはよくないことではいけないと思いますが、原爆をおとすにあたり、色々なことを考えていることをはじめてしりました。

原爆先生特別授業は、とても悲しい気持ちになり1945年の広島を想像し、ひさかなものだと思いました。しかし、この原爆被害があったことによりいまの平和な日本があると思うので原爆被害をこれから忘れずにおぼえておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて原子爆弾はとてもおそろしく、怖いものだと改めて思いました。かんたんな事は社会で習っていて少しは知っていたけどくわしい事を今日知る事ができました。心に残ったのは、3つあります。1つ目は人々が受けた被災さです。何もわかってない状態で広島市に近づいていくうちに人が人でなくなっているのはとてもおそろしいと思いました。聞いているだけだけど心はがれおちたという話を聞いて、せすじが寒くなりました。2つ目は原爆「リトルボーイ」の威力です。その熱線の一部は太陽6000℃を超える7000℃。その中心は100万℃でとてもおどろきました。た、た1発で35万人の40%の14万が、2万人は一瞬で亡くなると聞き衝撃を受けました。3つ目は原爆先生とお父さんが広島に行った時の話です。記念館で見た再現の人を見て「きれいすぎる」と一言だけ言った事です。その一言から被災地や被爆者がどれほど悲惨だったかを物語っていると思いました。私は原子爆弾の恐ろしさを知って二度と戦争はしては行けないと改めて思いました。原爆先生が話してくれた事を忘れず胸にきざんで生きていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島県に投下されたのは「リトルボーイ」という名前です。「リトルボーイ」とは少年という意味ということが分った。エルラケイというのは機長のチベットの母の名前ということにおどろきました。4つの原子爆弾を落とす候補になったのは、①広島、②小倉、③長崎だということが分った。その他にも3つの候補があったけれど最終的に①②③の三つにたまたま分った。

球体の外は太陽よりも高い温度で真中の温度が100万℃ということにとってもおどろいた。広島市の人口35万人の内の14万人が死んでしまい死亡率は40%で5人に2人が死んでしまったことが分った。しかし電話局の地下トイレにいた人がたすかたというところにびっくりした。広島原子爆弾のことはぜんぜん知らなかったけれど自分が思っているよりもずっと大変ですごく大きなでき事だということが分った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の授業で改めて原爆の恐ろしさを実感しました。
 私は、この授業の最後の方の御幸橋で会った女性から
 何十年も経ったのに手紙でやりとりしていることに
 感動しました。きっと助けてもらった女生は
 義三を命を救ってくれた恩人で長い間、礼を言
 いたかったのだと思います。また、広島平和記念
 資料館が話の心に残っています。資料館の模型がけでふるえる
 入るのに義三が「すき」すき」とつぶやき私は、
 原爆のいかはともかくそれを「すき」で実感した義三は、恐ろしい
 思いをしたのだと思います。私は、昨年、沖縄のひめゆりのちに行き、
 戦争のことを学びました。女生徒が辛く、苦しい労働を強いられ、
 最後は見放され……。その事は私達は測りられません。勿論、苦し
 めは実際に体験しないと分かりませんが、原爆を落としたアメリカは悪いと
 見なされがちですが、日本の悪も現ないといけません。私は、
 原爆先生は父の義三が体験したことを次の世界を担う子ども達に
 教えていることはとても大切なことだと思います。原爆先生が最初問が「あった
 りは私達に真剣に聞いてほしいからだからだ」と思います。私達は
 この授業もしっかり胸の刻み、与私達ができることを考え、実行す
 ることが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は三鷹第三小学校に来ていただき、
ありがとうございました。私は、5年生のとき
に広島へ行き、原爆ドームや資料館を見に
行ったことがありました。その時、数々の資料を見て
しばらくふるえが止まりませんでした。

もし私が家に^たに破壊者だったら...と
考え、本当に自分がこの時代に生
まれてよかったと心から
思いました。

やはり多くの人の命をうばったあの

原子爆弾^はおそろしいと思いました。

日本は唯一の破壊暴国として

非核化に向けて歩んでいってほしい
と思います。

今回は来ていただき本当にありが
たうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで広島原爆のことはあまり詳しく
しりませんでしたので池田さんの言葉をきいて
とんとんにうらがったのかと玉里解で
きました。

ほくかあどろいたことは死者の人数
です。あの原爆たった一発だけで
広島人口35万人の内の14万人が死亡し
たというにとておどりました。

マイクを使った風の音や爆発音、
などやっていたとてその時のしょうきょう
が伝わりました。あと原子爆弾の
600m地点での温度が太陽を上回る
7000℃というにとておどりました。

池田さんがきいた話を他の人たちに
伝えていたみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの話を聞いて、原爆の怖しさやおそろ
 しさを知った。原子爆弾のことは知っていた
 けど、たくさんの人々が犠牲になっている
 ことが分かった。戦争はやすまいほうがいい
 と思った。戦争は始めてしまうと、なかなか
 おおらないし、戦争に巻き込まれた人々を助け
 るのをやめたら、人を殺すという事は命を
 もたにすることだからやめたほうがいい。
 また、この経験をしている人たちの話をして
 世界中の人々に、つらさを教えてあげたいと
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の特別授業を受講して一番に思ったのは
原爆のおそろしさは口ではいえないほどだと思いました。
原爆は熱せんしょうけきは放射線と
三つの大きな攻撃きがありました。一瞬間で2万人
がなくなり14万人が亡くなってしまったことはおどろ
きでした。原爆しりょうかんが「きれいすぎる」と
いっていたのは原爆のおそろしさなんだ
と思いました。太陽よりあつい原爆がお
ちてくるなんておどろきました。すべ
てがとけて鉛までとがしてしまうのは
おそろしいと思いました。

原爆のいろいろなことを教えてい
ただきとしておべん ちょうになりました。
原爆はおそろしいものであが「忘れず
未来につなげていこう」とおもいま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の話し方がリアルで特に、マイクを使った風の音におどろきました。またその時の細かいしぐさやしょうきょうが伝わってきて、話をきくだけでも原爆はとても恐しく怖いものだとわかりました。写真をつかった説明でも原子爆弾は太陽の表面をこえて、地上でも3000°というとてもあついということを知り、初めて知っておどろきました。そして、いっきに水が蒸発してしまうほどのあつさはとても、つらいものだと知りました。

広島の人口が35万人に対し、ひかいいをうけた人は24万人で約60~70%、死亡した人が14万人で40%という、ひかいいが大きく、 $\frac{2}{5}$ 人は死んでしまったという事実におどろきました。

私はこの90分間の授業で、原爆の恐しさを知り、二度と、このようなことや戦争がおきてほしくないと思いました。